



富士宮東、星陵、富岳館、富士宮北、富士宮西、清水国際
富士宮高校会議所

静岡県富士宮市西町16-18

「持続可能な社会を目指して」
～ 新商品を開発してビジネス的視野を考えた
持続可能な社会を創出 ～



【マスマス元肥を活用した和紅茶でジェラードを開発してShiro DRIVE-IN にて好評販売】

日本一のニジマス養殖量を誇る富士宮市をニジマスの残渣の有効活用という視点で、活性化しようと活動した。ニジマスの残渣と同じく地元の特産である朝霧牛の牛糞から、有効な堆肥「マスマス元肥（げんぴ）」を開発し、持続可能な社会創りに向けて活動してきた。堆肥開発、農家への普及、マスマス元肥（げんぴ）から栽培された農作物の普及、また、その農作物からのスイーツ等の開発を行い、耕作放棄地の有効活用を図ったり、ビジネスを通じた持続可能な社会創りの地域貢献活動的持続可能な社会創りを行うのが目的である。